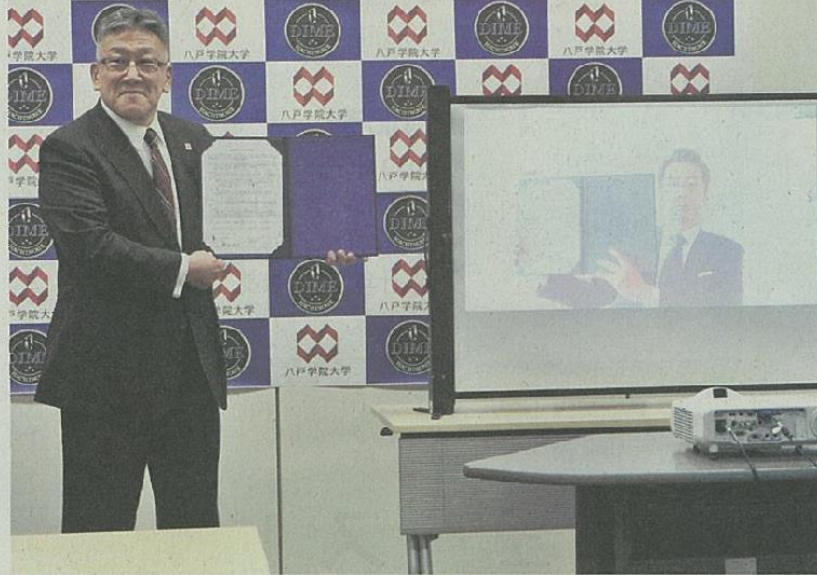


地域の競技レベル向上、スポーツ教育啓発

令和2年5月29日(金)



調印した協定書を手にする水野眞佐夫学長(左)と八木学代表
—29日、八戸学院大

八学大と3人制バスケット八戸DIIME 連携協力協定を締結

八戸学院大(水野眞佐夫学長)と、3人制プロバスケットボールチームの八戸DIIME(八木学代表)が29日、連携協力協定を締結した。今後、小学生対象のバスケットボールスクールへの支援などを通して、地域の競技レベル向上やスポーツ教育の啓発に取り組む。同大がプロチームと同協定を結ぶのは、今回が初めて。

同日、八学大で調印式が行われた。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、八木代表は都内からオンラインで出席した。締結後初の活動として、八戸DIIME主催のスクール(6月中に開講予定)に同大バスケットボール部のコーチや選手が指導側として

参加し、指導者としてのノウハウなどを共有する。また、プロ選手のセカンドキャリア形成の支援や、インターンシップ生の受け入れで相互協力できるよう、議論を重ねていく方針。

会見で、水野学長は「スポーツを通じて地域との関わりを深めたいと考えていた中で、今回のような活気ある活動を始められることをうれしく思う」と話した。

(金濱千優希)